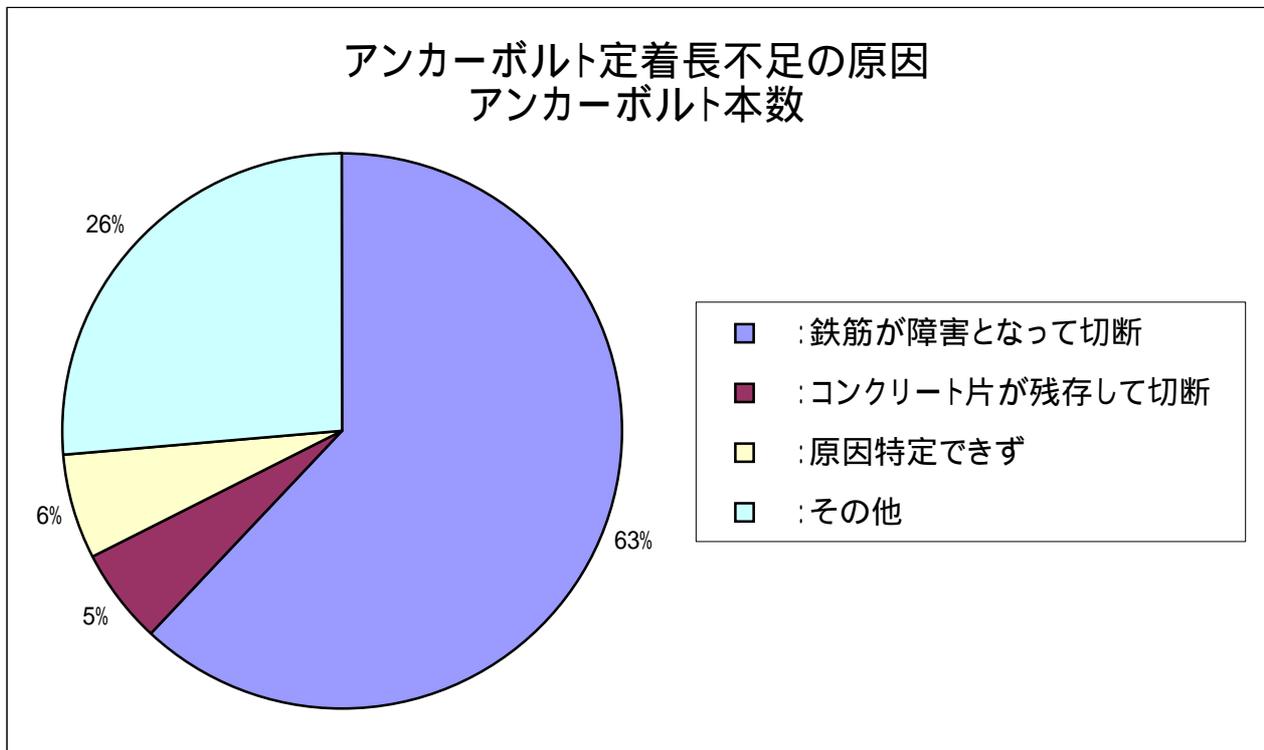


(参考2)

アンカーボルトの定着不足の主な原因



【その他の理由】

- ・削孔後、ボルト差込に先立って注入した樹脂が硬化したため、ボルトが挿入不可能となり、ボルトを切断した
  - ・削孔は設計寸法でできたが、アンカーボルトを挿入時には横桁等が設置されており、正規の立込ができなかったため、やむを得ず切断を行った。
  - ・削孔位置とプレートが合わず、アンカーが斜めに入ったので、入るところまで入れて切断した。
  - ・削孔穴にモルタルが入り込み挿入が出来なかったため、アンカーボルトを切断して施工した。
- 等